

# 桜真

NO. 39

2015(平成27)年2月発行  
岩瀬日本大学高等学校  
<http://www.tng.ac.jp/iwase/>  
父母と教師の会  
〒309-1453  
茨城県桜川市友部 1739  
TEL 0296-75-2242  
FAX 0296-75-4905

「桜真」NO.38 が平成26年度教育広報・NIEコンクールで優秀賞を受賞しました。



ケアンズ市内にはジェラート屋さんがたくさんあってどこもおいしい!



家族の一員として2泊3日過ごしました。



アボリジニのダンスショーに飛び入り参加!



## オーストラリア修学旅行



ホストファミリーとの心温まる交流でオーストラリアが大好きになったよ。



英会話に挑戦!



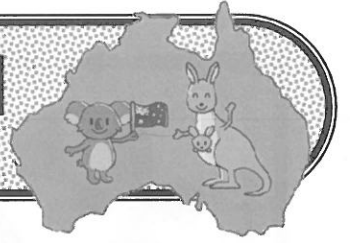
ブーメランはうまくとんだかな?



ケアンズ市内研修でおみやげショッピング。

# 全2年「オーストラリア修学旅行報告」

平成26年11月9日(日)~11月13日(木)



100年以上の歴史を誇るキャランダ鉄道にて。



レインフォレストーションではコアラを抱っこすることができました。



グラスボトムボートは船底がガラスでサンゴ礁や海ガメを見ることができました。



いつかまた  
行きたいな!!



「充実した思い出」  
日総2年1組

森 祐貴

僕は11月9日から13日にかけて、修学旅行でオーストラリアに行きました。今回の旅行は、僕の人生の中で初の海外となりました。

そんな修学旅行の中で特に印象に残ったことが三つあります。一つはキュランダ観光鉄道、一つはファームステイ、そしてもう一つはグリーン島です。

まずはキュランダ観光鉄道について振り返ります。僕は鉄道が好きで、日本中のいろいろな鉄道に乗車しているのですが、海外の鉄道に乗るのは初めてなのでとても楽しみにしていました。19世紀後半に鉱山で働く人々への物資輸送のために開通したキュランダ観光鉄道は、木製の車両で、革張りの座席などとてもレトロな雰囲気です。現時をしのばせるものでした。車両はとも長く、景色を眺めやすくなるためにスピードは遅くなっています。中でもパロン溪谷の展望台からの景色は、今まで乗った鉄道の中でも一位、二位を争うほどの絶景で、とても印象に残りました。

次にファームステイについて

です。僕がステイした先のホストファミリーは、いろいろな場所へ連れて行ってくれました。その中でも特に印象に残ったのが、サトウキビ畑です。オーストラリアのサトウキビ畑はとも広く、収穫はトラクターとコンバインを使うのですが、なんとその収穫の様子を、トラクターやコンバインの車内から見せてもらいました。とても迫力があってわくわくしました。

そして、世界遺産のグレート・バリア・リーフにあるグリーン島です。ケアンズからは船で40分ほどかかりました。グリーン島についてまず最初にビーチに向かいました。靴をサンダルに履き替えて少しだけ海に入りました。その後、海底を見ることが出来るグラスボトムボートに乗りました。サンゴ礁や魚をたくさん見ることができてとても楽しかったです。これも印象に残る思い出になりました。

今回の旅行は、この3つのほかに素晴らしい思い出がありとても充実していました。いい思い出として一生忘れることはないでしょう。



## 「一生の宝物」

国特2年6組

佐藤 菜緒

私はこの修学旅行でたくさん  
の思い出ができました。その中  
でも印象に残っているのはフ  
ームステイです。

行く前は、私は英語が苦手な  
のでとても不安でした。初めて  
オーストラリアに行くことや友  
達と5日間も一緒に過ごすこと  
は楽しみだったけれど、英会話  
なんて自分にできないと思っ  
て、行きたくないと思ってい  
ました。

そしてホストファミリーとの  
対面を待つ間、先に呼ばれた他  
の友達が、英語であいさつをし  
て握手をしたりハグをしたり、  
すぐに仲良くなっていつて焦り  
ました。いよいよ私たちの班が  
呼ばれると、すごく笑顔が素敵  
な方で、握手をしたら不安が少  
し薄れた気がしました。

しかし、英会話に挑戦しよう  
と思っても、勇気がなくて無言  
になってしまったり、私たちだ  
けで日本語で話してしまっ  
たり、ファミリーに話しかけられ  
ても理解できないことがありま  
した。

それでもファミリーは私たち  
を温かく受け入れ、いろいろな

場所に連れて行ってくれまし  
た。私たちの未熟な英会話を理  
解しようとしてくれて、そんな  
優しいファミリーのおかげで最  
初の不安や焦りはいつの間にか  
消え、楽しむことができました。  
時間はあっという間に過ぎ、  
お別れの日になってしまいました  
。すごく寂しくてもっと英会  
話ができたらよかったのと思  
いました。一緒に買い物をし  
たり、犬と遊んだり、一緒に星空  
を見たり、一つ一つの思い出が  
忘れられないものとなりました。  
。

単なる観光旅行だったらこん  
な体験はできないでしょうか  
ら、今回のファミリーステイは一  
生のうちでもとても貴重な体験  
となり、私たちは恵まれている  
と思えました。もっと英会話を  
勉強してもう一度オーストラ  
リアに行き、ファミリーと再会  
したいです。

この修学旅行で、人との出会  
いのすばらしさや優しさを改め  
て知ることができました。この  
経験をさせてくれた家族、学校  
の先生方、JTBの皆さん、友  
達、ファミリー、全ての人に感  
謝の気持ちでいっぱいです。

この思い出は、私の一生の宝  
物になりました。



## 「修学旅行を終えて」

国特2年7組

佐藤 杏香

私は修学旅行で海外に行き、  
異文化を直に感じることができ  
ました。

この短い5日間は、本当に夢  
のような時間でした。初めての  
海外、初めての街ケアンズ、初  
めて会うホストファミリー、初  
めての連続で毎日わくわくして  
いました。

初めは、国籍の違う人と2泊  
3日も一緒に生活するなんて、  
上手くできるだろうかと不安で  
したが、ファミリーがとても優  
しく迎えてくれて自然と打ち解  
けられました。

ファミリーステイでは、日本の  
家とは全く違う生活を体験しま  
した。例えば、テレビやスマホ  
にとらわれず、自然に囲まれた  
生活です。自分のステイ先は大  
きな果物農園だったので、広大  
な畑を車でどんなものを育てて  
いるのか案内してもらいまし  
た。また、少しながらのお手伝  
いもさせていただきました。

暑い日差しの下での作業だっ  
たので、終わった後にホストマ  
ザーがむいてくれたパイナップ  
ルやパイアをみんなで食べた  
ときはとても達成感があり、一

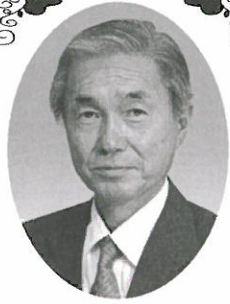
段とおいしく感じられました。  
夜には、ホストマザーが私た  
ちを庭に連れ出してくれて、と  
ても綺麗な星空を見せてくれま  
した。空と地面がとても近く感  
じられてあと少し手を伸ばした  
ら掴めそうなほどでした。流れ  
星を見ることができた時には、  
またこの星空が見られますよう  
に、と願いごとをしました。

ホストファミリーとの別れの  
朝はすつきりと晴れて、笑顔で  
挨拶することができました。

ファミリーステイのほか、1日  
目に乗ったキュランダ鉄道から  
見た壮大な景色や、4日目に行  
ったグリーン島の綺麗なエメラ  
ルドグリーンの海は、一生忘れ  
ることのできない思い出になり  
ました。

この旅で、とにかく何でもや  
ってみることに、思ったことをと  
にかく伝えることで、人と人と  
の絆が生まれ、何かが変わって  
いくのだと身にしみて感じるこ  
とができました。また絶対にオ  
ーストラリアに行きたい、いろ  
いろな人と話したい、と思った  
修学旅行でした。





# 「校是を信条に」

校長 大月光司

「ご卒業おめでとうございませす。入学以来、学習に、部活動に、そして生徒会活動等一生懸命打ち込み、自分の中の力を伸ばして卒業する皆さんの門出を心から祝福いたします。」

また、保護者の皆さまには、本校の教育にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、大学・短大・専門学校であれ、企業等であれ、皆さんが進んでいく社会は、高校までの生活とは全く異なる社会であり、その中で皆さんは大人として扱われます。以前、集会で話したように、これからは、何が解くべき問題なのかを自分で考え、解いていくことが求められます。予測できない問題に直面したり、解決を迫られたりすることがあると思いますが、校是「至誠」「調和」「自立」を信条として行動し、解決していくことを願っています。

「至誠」とは、極めて誠実なこと、まごころを持って人や物事に当たり、一生懸命に仕事や学業に励むことです。これなくして他人から信頼されることはなく、信頼なくして人間関係や物事が順調に運ぶことはありません。どんな困難に出会っても、自分を見失うことなく、誠実に行動してください。

「調和」とは、全体が釣り合い、バランスが取れていることです。これは自分の考えを捨てて周りに合わせることではなく、豊かな社会を築くために、共通理解を図った上で一人ひとりが実力を発揮していくことです。皆さんには、様々な経験を重ねる中で企画力、実行力等を磨くとともに、周囲と力を合わせるために必要なコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力等を身に付けてほしいと思います。



「ありがとう」  
日大3学年主任

木川 修

行動してください。また、「論語」に「行くに徑によらず」とあるように、近道を求めたり、抜け道を探したりと小細工することなく、人として正しいと信じている道を選んでください。そうすれば、たとえ初めは失敗しても、いつか成功できる力が蓄えられると思います。

最後に、皆さんが自覚と責任を胸に、夢に向かって力強く前進することを期待し、贈る言葉とします。

苦しかった受験勉強、夢中になつて取り組んだ部活動、様々な経験がみなさんを大きく成長させてくれました。数々の出来事から学んだことは一生の宝物です。この素晴らしい宝物を得ることができた裏には、君たちを支えてくださった保護者の方がいることを忘れてはなりません。

私は「感謝」という言葉が好きです。ダイヤモンドはダイヤモンドでしか磨かれませんが、同じように人は人で磨かれます。支えてくださった親御さん、多くの人たちにいつまでも感謝の気持ちを持ち続けてください。

「三年生のみなさんへ」  
国特2・国立3学年主任

井上 隆

「ありがとう」

三年生のみなさん、岩瀬日本大学高等学校卒業、おめでとう。また、保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

「三年生のみなさんへ」  
国特2・国立3学年主任

井上 隆

国立コースの多くの人は、まだ進路も決まっていない中で卒業式ですから、お別れを言うには少し早い気がしますが、少しでもメッセージを書きますので、時間があつたら読んで下さい。

まずは、君たちと出会えたことに感謝します。今時珍しく、何事にも熱くなるタイプの人が多かったですね。でも、それが君たちの良さだと思えます。それから、二年生の時は、私の体調の所為で、大切な授業に穴を開けてしまつて申し訳なかったです。また、随分心配してくれましたようですね、ありがとう。

さて、この先の人生、成功することよりも失敗することの方がずっと多いでしょう。努力が報われることよりも報われないことの方がずっと多いでしょう。だから受験で勝利して、志望校を勝ち取った人はある意味ではラッキーだと思ふべきなのかもしれません。

そんなラッキーの一つ一つに感動して、謙虚な気持ちで、一杯君の人生を歩んでいってください。これからも、ここ岩瀬から応援しています。

「自らの光で輝く人生を」

日大3年1組

担任 佐藤 真奈美

時の流れは早いもので、卒業となるんですね。この時をどのように感じていきますか。

みんなは、時とともに成長し一人ひとりが自立へと向かっているのです。その成長を糧に、これからも一日一日を大切に、これまでも目標・目的を持って努力することを忘れないでください。そうすれば、夢中になって取り組むことができ、十分な満足感や充実感を味わう一日を過ごせることと思います。

きっと、その日々を重ねていけば自分を輝かせる人生をおくれることでしょう。これからも応援しています。



「旅立ちの時」

日大3年2組

担任 宮内 幹夫

卒業おめでとうございます。

皆さんと出会ってから、あつという間に3年の月日が流れました。数々の試練を乗り越え、晴れて卒業の日を迎えることになった皆さんの表情は希望と自信に輝いています。友人関係、学習面、進路のことで悩み、苦しんだ日々も今となっては良い財産となったのではないのでしょうか。人生は決して平坦な道ではありません。今後曲がりくねった険しい道が続いていくでしょう。しかし、この3年間で学んだことを活かしていけば、必ず乗り越えられるはずです。皆さんの成功を祈っています。

素晴らしい日々を本当にありがとう。



「いつまでも、笑顔で！」

日大3年3組

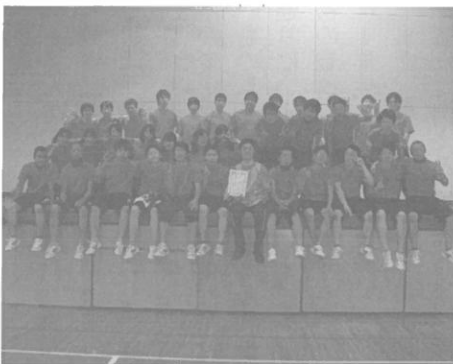
担任 大橋 義樹

3組のみんな一人ひとりが、輝かしい笑顔を見せている瞬間をずっと見てきました。

その中でもケアンズでのホストファミリーとの別れ際は、握手をしたり抱き合ったりと最高の笑顔で別れを惜しむ姿が見られました。また3年次の桜瑛祭の時の一人ひとりの頑張りも素晴らしいものでした。これまでに恵まれてこなかった3組にとって、桜瑛祭の優勝はやればできるといふことを立派に証明してくれました。

3組は本当に最高のクラスでした。みんなとの二年間は私の宝物です。これからのみんなの未来が輝かしいものであることを願っています。

卒業、いまからここから



「3年間を振り返って」

日大3年4組

担任 木上 由季

卒業おめでとうございます。

3年間の高校生活はどうでしたか？3年生での文化祭は悔しい思いをし、体育祭に向けて一生懸命練習をしていましたね。その成果もあり、優勝種目2つ、総合3位になったときのみんなの喜びの笑顔が、一番印象に残っています。また、進路実現に向けての頑張りにも目を見張りました。

4組を一言で表すと「やるべきはやる」でしょうか。卒業後も、先の事を見据え、今自分は何をすべきなのか、という適切な判断ができる人になって欲しいです。

みんなの活躍を祈ります。



「自分史上、最高のクラス」

国立3年1組

担任 時 杉博人

平成24年度入学式。国立ユートスはずか1クラス30名でスタートすることになった。

1年の蓼科宿泊学習のレクで優勝。2年の体育祭では「優勝に匹敵する」3位入賞。そして3年間桜瑛祭で入賞。体育の授業をこよなく愛し、スポーツ大会にも全力で取り組む、従来のいわゆる国立コースのイメージ(?)を覆すかのような、まさに2クラス分のエネルギーを持ったクラスだった。何事にも一生懸命、こころという場面では一致団結。相手のことを考え、行動する笑顔の絶えないクラス。今、大学入試に向けて毎日登校し、黙々と受験勉強に取り組む姿を見て、改めて思う。「自分史上、最高のクラス」だったと。



# 「豊かな土壌で育てよう」



父母と教師の会会長

真家隆史

この度父母と教師の会の会長を仰せつかった真家です。

平成26年度父母と教師の会は、会員みなさんの積極的なご参加によってそれぞれの事業が滞りなく運営されております。

父母と教師の会は、桜川、県西、栃木、下館、ときわ、北つくばの各支部長さん、生徒指導、成人教育、広報委員会の委員長さん、校長先生をはじめとする先生方から成る組織で運営されており、みなさんにお世話になりながら、今年度各行事に参画させて頂きました。

総会では、会員の皆さんの出席の多さから来る緊張感の中、みなさんから、本校への期待、子供達への期待の大きさを感じ、役割の重さを痛感しました。桜塚祭では、各支部に長年受け継がれてきた、特徴あるおもてなしの品々を見せて頂きまし

た。売れ具合は、テントの並びや天候で、多少変化があるようですが、雨ニモマケズ二日目は各支部で完売することができ、「もう少し増やしてもいいかなあ」と言う声も聞かれました。模擬店の出し物はいろいろ工夫があり、地域のみなさんにも好評でした。参加した会員のみなさんも、子供達以上に模擬店の運営に熱が入ったり、子供達の多少大人びた姿を、垣間見られた1日だったことと思えます。

桜塚祭2日間で、延べ300人を越える皆さんに、参加、ご協力をいただいたのは、各支部役員さんのご配慮があったからだと思えます。なお、模擬店の収益金の中から桜川市へ寄付をさせて頂きました。ご協力ありがとうございました。

最後に、私は、家業として農

業を営んでおります。よく農業と教育は似ていると感じます。それは、どちらも素晴らしい専門書がありますが、環境や、個体の変化によって、再現性が低いものもあり、なかなか専門書通りにいかないものです。農作物の栽培は、何年やつても、毎年1年生の繰り返しです。

また、先生が太陽で、子供達を植物に例えるなら、日陰がでないように子供達を照らし、水を与え、肥料をまきます。子供達が、枝を伸ばし、葉を広げ、花を咲かせ、実を結べるような環境であるように、私たちも応援しています。引き続き、父母と教師の会へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



日大工学部キャンパスにて(成人教育研修会)

## 成人教育研修会報告

日本大学工学部文化祭

「北桜祭」

成人教育委員長 田中栄二

去る10月25日、成人教育研修会を実施いたしました。

今年度は日本大学工学部の見学と那須ガーデンアウトレットの散策を行いました。保護者35名、生徒3名、大月光司校長先生、担当の先生方が御参加下さいました。

福島県郡山市にある日本大学工学部は、東日本大震災後に企業と共同で建設したログハウスの型仮設住宅がグッドデザイン賞を受賞するなど、未来のエネルギー問題を視野に入れた研究で知られています。

この日はちようど文化祭。「北桜祭」と題されたこの文化祭は今回で64回目だそうです、学生達の賑やかな声が学内に響いていました。

展示館では各研究会や同好会の展示物や実演が見られました。ステージではちようど私たちが伺った時に地元アイドルとゆるキャラのショーで盛り上がりつつありました。さらには文化祭の目玉とも言える数々の模擬店

が威勢良く販売していました。焼きそば、フランクフルト、ジュースなど文化祭の定番とも言われるものの販売はもちろん、そばめしやもつ煮込みうどん、さらには揚げアイスなど学生たちの熱意に驚きます。

広い敷地に盛りだくさんの企画、とても限られた時間の中ではまわりきれません♪ 感心したのは、運営スタッフのパンフレット作りです。

タイムチャートにメインステージを含めた1日まるまる遊べるコースやお子様と一緒に過ごすコースなどお勧めの時間の過ごし方が提案されていました。

また、この文化祭の様子をネット上に公開していることも感心致しました。

文化祭見学のあとは、車を那須ガーデンアウトレットへと走らせると、ショッピング&散策。楽しみにしていた時間を過ごし、心地よい疲れの中、充実した研修会が出来たと感じました。

# 全国大会等の結果報告

クラブ名	種別・出場者	期日	開催場所等
ソフト テニス部	【全国高等学校総合体育大会（インターハイ）】 【男子団体】〈2回戦敗退〉 ※5年連続出場 飯田浩晶(日大3-4) 中島賢也(日大3-1) 宮内健太(日大3-1) 飯村勇太(日大3-2) 野口直樹(日総2-1) 諸岡隼貴(日大3-3) 岩上稜弥(日大3-2) 高橋義和(日大3-2) 【男子個人】〈3回戦敗退〉 飯田浩晶(日大3-4) 中島賢也(日大3-1) 宮内健太(日大3-1) 飯村勇太(日大3-2)	7/31 ~ 8/2	千葉県長生郡 白子町 テニスコート
	【国民体育大会】〈第7位〉茨城県選抜チーム 飯田浩晶(日大3-4) 中島賢也(日大3-1) 宮内健太(日大3-1) 飯村勇太(日大3-2)	10/13 10/14	長崎県佐世保市 総合グラウンド 庭球場
	【全国高等学校総合体育大会（インターハイ）】 【男子個人シングルス】〈1回戦敗退〉 小見 真(日大3-2) 【男子個人ダブルス】〈2回戦敗退〉 小見 真(日大3-2) 山口 慈(日大3-2)	8/4 ~ 8/9	山梨県甲府市 小瀬町 小瀬スポーツ公園体育館

# その他の大会等の結果報告

クラブ名	種別・出場者	期日	開催場所等
ソフト テニス部	【茨城県高等学校ソフトテニス選手権大会】 【男子団体】〈準優勝〉 野口直樹(日総2-1) 上野陸哉(日総1-2) 中村啓人(日総2-1) 笠原寛都(日総2-2) 糸井一生(日総2-4) 高松 廉(日総1-2) 北原成悟(日総1-1) 阿部柊馬(日総1-1)	12/25	ひたちなか市総合 運動公園体育館
	【第40回関東高等学校選抜ソフトテニス大会】 【男子の部】〈第7位〉 野口直樹(日総2-1) 上野陸哉(日総1-2) 中村啓人(日総2-1) 笠原寛都(日総2-2) 糸井一生(日総2-4) 高松 廉(日総1-2) 北原成悟(日総1-1) 阿部柊馬(日総1-1)	1/17	ひたちなか市総合 運動公園体育館
卓球部	【新人戦団体の部兼関東選抜県予選会】 【男子団体】〈4位〉 ※関東新人卓球大会代表 上坂 誠(日総2-4) 早坂省吾(日総2-5) 長山拓巳(日総1-1) 大津龍哉(日総1-4) 吉葉政裕(日総1-4) 池田和紘(日総1-1) 市毛佑惟(日総1-4) 【女子団体】〈5位〉 石井 凜(日総2-1) 神郡雪歩(日総2-2) 荒巻佳那(日総2-2) 吉成理紗(日総2-5)	11/14 ~ 11/15	筑西市下館体育館
	【関東高校新人卓球大会】 【男子団体】 〈予選リーグ 2勝1敗 予選敗退〉 上坂 誠(日総2-4) 池田知紘(日総1-1) 早坂省吾(日総2-5) 大津龍哉(日総1-4) 長山拓巳(日総1-1) 市毛佑惟(日総1-4) 吉葉政裕(日総1-4)	12/19 ~ 12/21	栃木県プレックスアリーナ 宇都宮

その他の大会等の結果報告(続き)

クラブ名	種別・出場者	期日	開催場所等
卓球部	【全日本選手権ジュニアの部】 【男子個人シングルス】〈2回戦敗退〉 長山拓巳(日総1-1)	1/12 } 1/13	東京都東京体育館
剣道部	【平成26年度 茨城県高等学校剣道勝ち抜き大会】 【女子団体】〈準優勝〉 高木杏菜(日総2-1) 伊佐木音々(日総2-1) 川俣 茜(日総2-2) 曾雌葉月(日総2-2) 伊藤夏美(日総1-1) 小竹侑希(日総1-4) 大本琳音(日総1-4)	11/15	石岡市運動公園体育館
	【男子団体】〈ベスト8〉 梅落太郎(日総1-1) 丑尾田匠海(日総1-1) 榎戸 健(日総1-2) 柴 竜斗(日総1-2) 菊池康平(日総1-3) 木村知寛(日総1-3)	11/13	石岡市運動公園体育館
	【平成26年度茨城県高等学校剣道新人大会】 【女子団体】〈準優勝〉 高木杏菜(日総2-1) 伊佐木音々(日総2-1) 川俣 茜(日総2-2) 曾雌葉月(日総2-2) 伊藤夏美(日総1-1) 小竹侑希(日総1-4) 大本琳音(日総1-4)	1/21	茨城県武道館
バスケットボール部	【平成26年度茨城県バスケットボール新人大会県西A地区予選会】【男子】〈第2位〉 鈴木涼介(日総2-1) 松村健汰(日総2-4) 稲川充彦(日総2-2) 竹田 優(日総2-2) 榎戸 駿(日総2-4) 田口正弘(日総2-1) 渡邊 駿(日総1-1) 鈴木一真(日総2-5)	12/3 } 12/6	下館第二高等学校
	【平成26年度茨城県バスケットボール新人大会】 【男子】〈1回戦敗退〉 鈴木涼介(日総2-1) 松村健汰(日総2-4) 稲川充彦(日総2-2) 竹田 優(日総2-2) 榎戸 駿(日総2-4) 田口正弘(日総2-1) 渡邊 駿(日総1-1) 鈴木一真(日総2-5)	1/10	土浦第一高等学校
バドミントン部	【新人バドミントン大会県西地区予選】 【男子団体】〈第3位〉 安藤弘隆(日総2-3) 大吉 渉(日総1-1) 加藤伸弥(日総2-3) 石田将太郎(日総2-4) 神戸智志(日総2-3) 吉良慶介(日総2-4) 高橋 宏(国特2-7) 佐々木翔郷(日総2-3)	11/3	結城第一高等学校
スキー部	【第64回全国高等学校スキー大会茨城県予選】 【大回転】〈1位〉 園府田省吾(日大3-4) 【回転】〈1位〉 園府田省吾(日大3-4)	1/11 } 1/12	福島県尾瀬檜枝岐温泉スキー場
	【全国大会に出場】 園府田省吾(日大3-4)	2/6 } 2/10	秋田県 花輪スキー場
新聞部	【茨城県高等学校新聞コンクール】 〈優秀賞〉 染野真輝(日総2-2) 渡邊貴之(日総2-3) 伊藤咲羽(国特2-6) 山井彩菜(日総1-1)	12/18	下館第一高等学校
	【第39回全国高等学校総合文化祭】 〈出場予定〉 染野真輝(日総2-2) 渡邊貴之(日総2-3) 伊藤咲羽(国特2-6) 山井彩菜(日総1-1)	来年度 7/29 } 7/31	滋賀県 米原市公民館など



その他の大会等の結果報告(続き)

クラブ名	種別・出場者	期日	開催場所等
文芸部	【第38回全国高等学校総合文化祭】 〈文化連盟賞〉 八重樫哲哉(日総2-1)	7/27	東海文化センター(茨城県那珂郡東海村船場)
	【第2回茨城県高等学校文芸部中央大会】 【散文の部】〈最優秀賞〉 八重樫哲哉(日総2-1)	12/18	日立第二高等学校
	【第39回全国高等学校総合文化祭】 〈出場予定〉 八重樫哲哉(日総2-1)	来年度 7/29 ～ 7/31	滋賀県 高島市民会館
美術部	【平成26年度NU祭】 【絵画部門】〈校友会特別賞〉 高安志織(国特2-7)	11/29	日本大学会館 (東京都千代田区市ヶ谷)
NU祭	【平成26年度NU祭ビデオ発表会】 〈企画賞〉国特2-6 ※全付属25校中3位 ※12年間連続上位入賞	11/29	日本大学会館 (東京都千代田区市ヶ谷)
個人	【日本大学付属高等学校等文芸コンクール】 【詩】〈佳作〉 渡部裕気(日総2-1) 【読書感想文】〈佳作〉 原田睦未(日総1-2)	2/18	日本大学会館 (東京都千代田区市ヶ谷)
	【第36回日本大学付属高等学校等英語スピーチコンテスト】 酒井杏奈(国立3-1)	10/9	日本大学会館 (東京都千代田区市ヶ谷)
	【税に関する高校生の作文】〈会長賞〉 小野菜々花(日総1-1)	11/13	下館税務署管内租税推進協議会

平成26年度生徒会役員

役職	コース	年組	氏名
会長	日総	2 1	渡部 裕気
副会長	日総	2 2	宇梶 綾夏
副会長	国特	2 6	小崎 雅弥
会計	日総	2 3	佐藤 弘樹
会計	日総	2 4	三澤 彩香
書記	日総	2 2	溝口 智之
書記	日総	2 3	西村 洸貴
企画広報	日総	2 1	嶋崎 淳
企画広報	日総	2 2	鈴木 昂征
企画広報	日総	2 3	渡邊 貴之
企画広報	日総	1 1	古谷 悦成
企画広報	日総	1 1	渡辺 智也
企画広報	日総	1 3	須鎌 瑛仁
企画広報	日総	1 3	北條 由子

～生徒会役員任命式～

平成26年10月21日(火)の昼休みに、新生徒会役員任命式が行われ、校長先生から任命書が手渡されました。また、校長先生から「社会に出てからも、協力して何か遂げることは大切です。岩瀬日大を盛り上げて行くには、生徒会の皆さんの団結が必要です。頑張ってください。」との言葉をかけられ、新生徒会役員14名は真剣な眼差しで意気込みを新たにしました。



# 平成26年度卒業生合格先区分別概況

\* 合格数は平成27年1月30日までの在校生結果です。

## 1 国公立大学 合格者数 1

大学名	合格数
筑波大学	1

## 2 日本大学(短期大学部・専門学校を含む) 合格者数 88名

学部名	合格数	学部名	合格数
法学部	10	理工学部	18
文理学部	12	生産工学部	15
経済学部	6	工学部	2
商学部	11	生物資源科学部	7
芸術学部	1	短期大学部	1
国際関係学部	4	専門学校	1

## 3 私立大学 合格者数 31名

大学名	合格数	大学名	合格数
跡見学園女子大学	1	中央大学	1
茨城キリスト教大学	1	中央学院大学	2
奥羽大学	2	つくば国際大学	2
神奈川工科大学	1	帝京平成大学	2
国際医療福祉大学	1	東京農業大学	1
駒沢女子大学	1	常盤大学	1
埼玉学園大学	1	二松學舎大学	1
相模女子大学	1	日本医療科学大学	1
城西大学	1	日本体育大学	1
駿河台大学	1	日本薬科大学	1
聖徳大学	1	人間総合科学大学	1
千葉科学大学	2	流通経済大学	3

## 4 私立短期大学 合格者数 4名

大学名	合格数	大学名	合格数
神奈川歯科大学短期大学部	1	上智大学短期大学部	1
埼玉純真短期大学	1	帝京短期大学	1

## 5 専門学校 合格者数 12名

学校名	合格数	学校名	合格数
アール医療福祉専門学校	1	国際ビジネス専門学校	1
宇都宮メディア・アーツ専門学校	1	東京スクールオブミュージック&ダンス専門学校	1
大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校	1	東放学園映画専門学校	1
小山歯科衛生士専門学校	1	日産栃木自動車大学校	1
群馬調理師専門学校	1	日本ホテルスクール	1
国際介護福祉専門学校	1	マロニエ医療福祉専門学校	1

## 6 就職 合格者数 3名

就職先名	合格数	就職先名	合格数
自衛隊	2	筑西広域市町村圏事務組合消防本部	1

# 私の高校時代 ⑮

柴 佳 絵 先生 (国語科)

## 〈プロフィール〉

誕生日 昭和53年8月27日  
 出身地 茨城県筑西市関城町  
 出身校 岩瀬日本大学高等学校  
 最終学歴 武蔵野大学文学部日本語・日本文学科  
 好きな言葉 「為せば成る為さねば成らぬ何事も」  
 趣味 ネットショッピング  
 特技 トロンボーン



韓国修学旅行にて

私の高校生時代まで消費税3%でした。さらに、通信機器はポケットベルでした。

数字で「0840」オハヨウ、「724106」ナニシテルなど、自宅の電話や公衆電話を利用し友だちと連絡を取り合っていました。現在はそんな面倒なことはせず、メールをしますよね。私の高校生時代はメールではなく、ちよつとした会話にはポケベルを利用し、あとは手紙や直接話す方法でした。手紙を渡す楽しみもあり、常に相手の顔を見て話す習慣ができました。

さて、友だちとの交流も楽しかったのですが、勉強と部活動の両立の中で私は「努力すれば必ず結果がついてくる」と信じ、何事にも挑戦してきました。やりたいことを積極的に実行できる機会が多かったのも高校生の醍醐味でした。大きな壁に立ちほだかるときもありましたが、乗り越えるため前に進み頂上を目指して取り組みました。苦しくうまくいかないときもありました。しかし、周りの支えがあり一步一步進むことができました。様々なことにに対し、「これも修行だ」と思うことで、心に渦巻くネガティブな感情の矛を収めました。納得できないことでも、ここで培われたこと、蓄積されたことがいつかどこかで活きるはずだと考えることで、気持ちの整理をしていきました。「おかげさまで」の謙虚の心を持つことができました。十代の辛かった思い出は今では笑い話です。楽しかったことよりも思い通りにいかなく苦労した時のほうが鮮明に覚えていることが多いです。人として社会に通用するような指導をしてくださった先生方に感謝しています。



担任の齊藤先生と(右上)

## 講演会

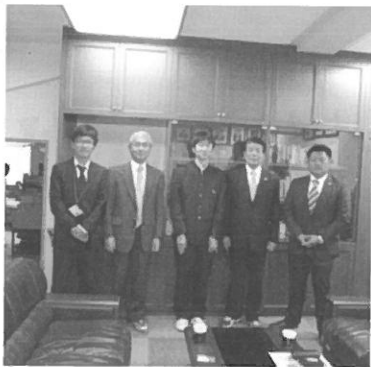


平成26年10月15日(水)5、6限目に桜瑛祭記念講演会が行われました。

講師に、水戸ホーリーホック取締役ゼネラルマネージャーである萩原武久氏をお迎えしました。

サッカーボールなどを使った、実演を交えた講演に、生徒の皆さんは楽しく集中して拝聴できたようです。

「夢をかなえる」ために今できることを一生懸命にやろうとのメッセージを頂きました。



## 編集後記

「桜真」第39号をお届けします。

2年生が、高校生活の中で重要な行事である修学旅行に行ってきました。各々が小さなトラブルを乗り越え、多くの貴重な体験と共にまた少し成長しました。引率していただいた先生方に御礼申し上げます。

各部活動においては、日頃の成果を十分に発揮し、素晴らしい成績を収めています。またNJ祭ではクラスの団結力が実を結び上位入賞を果たしました。

来る3月2日には本校の卒業式が執り行われます。3年前の入学式から心身共にひと廻りもふた廻りも大きく成長した卒業生を、在校生がこれまでの感謝を込めて送り出します。卒業生はお世話になった諸先生方、家族をはじめ、周りの方々からいただいた言葉を胸に、本校の卒業生である誇りと、後輩への責任をもってしっかりと歩んで行ってください。

最後に、岩瀬日本大学高等学校並びに会員の皆様の今後益々のご発展とご活躍をご祈念申し上げます。

広報委員長 溝口 明洋  
(下館支部)

国立・特進コース2年6組

# NU祭企画賞

(全付属25校中3位)

成果をその先へ

担任 長田光司

今年度のNU祭は11月29日(土)、日本学生会館(東京都市ヶ谷)で行われ、本校の桜瑛祭におけるクラス企画(展示部門)で優勝した国立・特進コース2年6組が代表として参加しました。現在のNU祭は、展示の様子を2分間の映像にまとめ発表し、出席者(大学の先生方・学部生・付属高校生)の投票のみで順位が決まるので、6月の桜瑛祭終了後から、ポイントを押さえて2分間にまとめること、投票してもらえそうなインパクトのある映像にすることを心がけながら準備を進めました。

当日は、代表生徒のみの参加でしたが、映像を流す前のスピーチでは、伊藤さんと鬼沢さんが、他の付属高校の生徒や学部生を前にしても気後れすることなく、元気よく堂々と、展示への思いを話すことができました。全国に25校ある付属高校



当日は代表生徒のみの参加でしたが、桜瑛祭の集合写真を手に記念撮影をしました。

の中で3位に相当する企画賞：当日参加した代表生徒の頑張り、映像の中に登場するクラス全員の取り組みが融合した結果だと思えます。本当に立派でした。いよいよ3年生となるクラスの生徒たち。クラスの絆で掴んだこの成果を学習や生活、そして将来につなげることができたとき、いただいた賞はさらに光を増すのではないかと思います。最後になりましたが、御協力いただき、見守っていただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。

## 国立・特進コース2年6組 NU祭ビデオ発表テーマ 「WASHOKU~世界に広がる日本の食文化と岩瀬日大~」



映像の一部です。2013年に世界無形文化遺産に認定された和食の魅力や、カップヌードルをはじめとする日本から世界に広まった食文化について、展示をもとに映像作成しました。



会場の投票で決まるNU祭、映像のインパクトも大切であり、CM風に作成しました。



今回の映像では桜瑛祭全体の様子も紹介しました。保護者の皆様が全面協力して下さっていることは本校の桜瑛祭の最高の特色です。いつも本当にありがとうございます。